



# ヨコハマまちかど政治 かねら版

発行 自民党かながわ1区支部  
編集長 平木 茂  
平成22年 3月 1日号

2010年  
**3**月号  
No.86

**自民党**  
中区・磯子区・金沢区  
神奈川1区  
支部長  
**松本純**



松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

## やっぱりおかしい、子ども手当

### 中学3年以下の子どもに月2万6000円を支給する子ども手当って？

中学3年以下の子どもに月2万6000円を支給する子ども手当は、本当に子育て支援になるのでしょうか？

毎月2万6000円が支給されれば、確かに可処分所得が増える家庭もあるでしょう。しかし、すべての家庭で子どものために使われる保証はありません。

さらに、貯金にまわれば景気対策にもなりません。

民主党は、「ムダを省き、予算を組み替えることで財源は捻出できる」と主張してきました。

ムダを省いて、子ども手当がもらえるのであれば悪くないと思った人も多かったと思います。月2万6000円を支給するには、5.5兆円もの財源が必要です。防衛費を上回る規模です。しかし財源は見つかっていません。



子や孫の世代に借金を肩代わりさせてまで支給する子ども手当とは何なのでしょう。

子どもに手当を支給して、子どもにツケを回すのです。政府は財源不足から消費税の増税議論も始めるようです。

「やっぱり、おかしい」と思います。

自民党は、去年の衆議院選挙で、現金を直接支給するのではなく、子どもを育てていく仕組みを整備すべきだと訴えました。具体的には、幼稚園や保育園を通じて3～5歳児に対する幼児教育費の負担軽減を行い、3年目から無償化する。高校や大学についても教育費の負担を軽減するため、就学援助制度や新しい給付型の奨学金を創設する。低所得者の授業料無償化を行う。公立と私立の教育格差を解消するといった政策です。

例えば、今回、1万3000円の子ども手当を支給するのであれば、その代わりに子どもの医療費無料化、幼児教育の無償化、学校給食の無償化などの政策が可能になります。子ども手当は恒常的な制度で、そのためには恒常的な支出が必要です。収入の見込みを示さず、借金頼みで財政規律を守れないような制度に賛成はできません。

政府・民主党は、政治とカネの問題は予算審議と関係ないと言いますが、これは違います。

国民生活に大きな影響を及ぼす予算をつくり、責任を負うのは鳩山首相であり、鳩山内閣を支える民主党です。その鳩山首相と民主党の小沢幹事長に疑惑が持たれているのです。疑惑がもたれている人の予算が国民から信頼されることはありません。まさに「信なくば立たず」です。であるからこそ自民党は、疑惑に対する説明責任を求めているのです。厳しい経済情勢のなか景気の二番底を防ぐためにも予算成立は急がねばなりません。そのためにも鳩山首相や小沢幹事長は、政治とカネに対する説明責任を果たす必要があるのです。

いま地域で  
(人・まち・出来事)

# 金沢にペリー艦隊碇泊の記念碑

●金沢区町内会連合会 横井正巳会長



来賓の皆様と 左端が横井実行委員長

海と緑の奏でるハーモニータウン・金沢区に、また新しい歴史的な記念碑が誕生しました。「アメリカン・アンカレッジ (ペリー提督碇泊) 記念碑」です。区制60周年・開港150周年の記念事業として進められ、除幕式が先月ありました。日本の開港のきっかけとなったペリー提督来航の際、艦隊が碇泊したのが小柴沖でした。錨を下ろしたこの場所をペリー提督はアメリカン・アンカレッジと名付けました。記念碑は碇泊地に一番近い八景島につくられました。

記念事業実行委員会委員長を務めた横井会長は「記念の最後のイベントが無事に終了し、ホッとしています。今回はアメリカ大使館や外務省・市長などの来賓の皆様にも参加いただき、金沢区のイメージアップにもつながったと思っています」と話し、歴史を感じる地域の魅力づくりをしていこうと呼びかけています。

## 松本議員の活動記録

2010年2月

【1月】

31日●松本純後援会成田山初詣金沢会

【2月】

2日●ミツオタクシ・ギリシャ議会議員との懇談会

3日●診療報酬ワーキンググループ

10日●自然体験活動推進議員連盟総会

●神奈川県ペストコントロール協会創立40周年記念祝賀会

11日●豊崎(瀬ヶ崎)稲荷神社初午祭

17日●国家基本政策委員会

18日●本会議

●関根政幸氏瑞宝双光章受賞を祝う会

●横浜パロック室内合奏団2009年度

横浜文化・芸術奨励賞受賞を祝う会

19日●障害者自立支援法見直しに関する打合せ

●厚生労働委員会



▲1/30 ハイチ大地震被災者救援募金活動～自民党神奈川県連主催。募金総額351,902円、心より感謝します。



▲2/3 伊勢山皇大神宮節分祭～鬼を一掃し、皆さんの福を呼び寄せるため一生懸命豆まきをした一日でした。



▲2/8 並木ボウリング愛好会例会～松本議員も会員の一人。先輩たちの素晴らしいプレイには脱帽です。



▲2/11 横浜吟友会温習会式典～松本議員が顧問をするこの会では、いつも美しい詩吟を堪能させていただいています。

## みんなの声

●日本の政治を良くしてください。まず景気を良くしなければ何も始まりません。需要不足35兆円と言われているのに、なんの景気刺激策もせず、事業仕分けや、公共事業の廃止など、景気を下げるばかりやっている政党に日本を任せることはできません。(金沢区男性)

●確定申告をしました。数年間も贈与税を払わなかった首相と4億円ものタンス預金を持った幹事長、その批判も出来ない民主党の議員たちにただ呆れています。自由な議論が出る自民党を再生してください。(中区、飲食店主)

## 永田町日記

# ありがとうございました、玉置宏さん



横浜にぎわい座の館長、玉置宏さんが2月11日、お亡くなりになりました。残念でなりません。25年前、私が野毛街づくり会の事務局員として街の活性化のため、にぎわい座建設の要望書を書いたころから、玉置さんには大変お世話になりました。玉置さんは計画の初めから、建設、そして初代館長として8年、今のにぎわい座の成功に尽くされました。司会者として演者を盛り上げる脇役に徹し、その人柄は演者のみならず、職員、知人にも慕われました。活力に満ちたにぎわい座を冥土の土産にしてください。思いは私たちが引き継ぎます。これからも玉置さんは、野毛・にぎわい座の中で生きてください。(純)